

農家との交流を通じて地域農業に触れよう！

地域の親子を対象に 稲刈り体験を開催します



JAあいち尾東（日進市/代表理事組合長：石黒秀一）は、10月29日（土）長久手ライスセンター近隣の田んぼにて、地域の親子を対象とした稲刈り体験を行います。この取り組みは、農に触れる機会が少ない子どもたちに対して、地域農業や農家と触れ合う機会を提供することで、農業を身近に感じてもらうことを目的に、長久手支店（同JAの金融店舗）が独自に企画したものです。

7月には同田んぼで生き物調査を行っており、今回は第2弾として『触れて知ろう！地域の農業』をテーマに、愛知県奨励品種のもち米『こはるもち』の稲刈り体験を行います。

＜企画の詳細＞

農業や自然に触れる機会が少なくなっている子どもたちに、農業体験や農家との交流の場をつくるため、JAの長久手支店職員が企画しました。

今回稲刈りを行う田んぼは、長久手市の神谷時男さんの田んぼで、7月に子供たちが生き物調査を実施した田んぼです。今回は、鎌を使用してもち米の稲刈りを体験してもらいます。収穫した後も、家庭で餅つきを楽しんでもらえるよう、精米して参加者に後日配布します。対象者は生き物調査に参加した親子で、7月の時点ではまだ小さかった苗が、立派な稲に成長した様子も実感してもらいます。

取材日時・場所について

日時：令和4年10月29日（土）9時～12時

場所：長久手ライスセンター近隣
（長久手市平池8番地）

長久手ライスセンターの駐車場からご案内します。

参加予定人数：10組（子ども26名）

※当日が雨天の場合は中止



7月に実施した生き物調査

〈問い合わせ先〉JAあいち尾東 総務企画部 総合企画課（担当：川本・中川）

取材にお越しいただける際は、事前にご連絡ください。

TEL：0561-56-0080 FAX：0561-72-8151 E-mail:kikaku@jaab.or.jp

